

2025年度年末手当 第3回交渉

2025年11月10日、第3回交渉を実施！

会社の考え

- ① 1.6 か月台の壁を超えられるように社内で議論する。2024 年度上半期決算に対する2025 年度上半期決算の大幅な業績改善は、全社員の努力の結果である。
- ② 列車遅延対応等の社員の頑張りは受け止めている。しかし、期末手当は業績給であるため、直近半期の業績、足元の動向を総合的に勘案して決定する必要がある。
- ③ 社員の離職については問題意識をもっており、要員の確保は会社の責任である。エリア採用等の新制度の導入、経験者の通年採用を実施する。離職防止については、メンター制度やフォロー研修を実施する。

「組合の考え」

- ・会社の考えを受け入れることはできない。満額回答で答えるべきである。
- ・輪軸に関する不適切事案に対する組合員の労苦に報いるべきである。
- ・夏の台風や豪雨の中、安全・安定輸送を維持してきた。

多くの組合員を結集し、職場実態を訴えよう！